

会長 **大林市郎**理事長 **田中 秀明**

平素は岡崎信用金庫をご利用、お引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

今年度も、当金庫に対するご理解を一層深めていただくために、ディスクロージャー誌「おかしんの現況2021」を発行いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2020年度の地域経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言が2度にわたって発令され、外出自粛や飲食店に時短営業が要請されるなど経済活動が停滞したことから、大幅なマイナス成長となりました。下期にかけては、輸送用機械などの業種で中国向け輸出が増加したことから、全体としては持ち直しの動きが見られました。金融市場では、各国の大規模な財政出動や金融緩和を背景に大企業製造業を中心に企業業績が回復したことに加え、ワクチン普及によるコロナ禍収束への期待の高まりなどを受けて、日経平均株価は前年度末と比べて大幅に上昇しました。

先行きについては、経済活動が段階的に再開されるなかで、景気は緩やかに持ち直していくことが期待されています。しかしながら、新型コロナウイルス変異株の流行や世界的な半導体の供給不足が自動車等の生産に影響を与えるなど、経済を下押しするリスクが存在しており、先行きの不透明感が続く見通しとなっています。

このような経済環境下においては、今後も、資金繰り支援に留まらず、経営改善に向けた課題解決のニーズが高まることが予想されます。また、お客さまとの接点においては、インターネットバンキングなどの非対面チャネルの比重がさらに高まっていくことが確実視されており、デジタル対応の拡充が重要なテーマとなっております。

このような課題認識のもと、当金庫は、2021年度から新たな3か年の中期経営計画をスタートさせました。2024年度に当金庫は創業100周年を迎えます。地域との共存共栄という創業以来の原点を大切にしながら、Face to Faceの強みを最大限活かすことができるよう、職員が専門性高く効率的に活動する新しい業務体制を構築するなど、お客さまに喜ばれ、選ばれる金融機関を目指した取り組みを進めてまいります。

引き続き、お客さまから一層の信頼をいただけますよう、役職員一丸となって業務運営に邁進する所存でありますので、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年7月

基本方針・経営計画

基本方針 当金庫は地元産業の発展と社会の繁栄に真心をもって奉仕する

長期ビジョン 地域一番の金融機関(お客さま、職員の満足度一番)

中期経営計画2024 ～100年に1度の大変革を乗り越え次の100年へ～

2024年度に迎える創業100周年に向けて、地域との共存共栄という創業の原点を大切にしながら、デジタル化時代に相応しい業務体制やビジネスモデルを構築するなど第二の創業ともいべき変革を実現します。

計画の期間 2021年4月～2024年3月

計画の理念

三方よしの実践

役職員それぞれが自らの業務を通じて
三方よしの実現に努めます。

現場力の強化

役職員が金庫の目指す姿を共有し、
各現場の主体的な創意工夫で
新しい岡崎信用金庫を創り上げます。

CONTENTS 目次

会長・理事長メッセージ	1
基本方針・経営計画	2
2020年度 業績ハイライト	3
2020年度 財務諸表(単体)	4

2020年度の取組み

中小企業の経営改善および地域活性化への取組み	5
海外ビジネス支援	7
医療・介護、相続・事業承継	8
お客さま本位の業務運営	9
利便性向上への取組み	10
地域貢献への取組み	11
店舗の充実	12
この1年のあゆみ	13
人材活用・育成への取組み	14

当金庫について

当金庫の概要	15
総代会等について	18
内部管理態勢の整備	21
リスク管理強化への取組み	22
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策への取組み	22
コンプライアンス(法令等遵守)への取組み	23
顧客保護等への取組み	23
金融ADR制度への対応	24

業務・店舗のご案内

商品・サービスのご案内	25
主な手数料	29
店舗一覧	31
ATM設置場所一覧	33
開示項目一覧	34

(注)本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。